

場所
謎
解
探
埋

ところざわ クイズ! 答えて組み合わせ!

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
今年の正月号・お楽しみ企画は、ところざわ「クイズ! 答えて組み合わせ!」です。
クイズの問題は、市内の風景写真から、その所在地を地名(町名)で答える「地名編」と、お正月やこの季節に関する言葉を答える「正月編」に分かれています。
クイズの解き方は別掲のとおりです。



★昭和54年(1979)の西武ライオンズ誕生と同時にオープンした西武ライオンズ球場。日本初の掘り下げ式の球場です。平成11年(1999)にドームが完成、現在の姿になりました。収容人員は35,879人です。◎

★代表的な正月飾り。お供え。橙を載せるのが本当たどか…。◎



★多聞院はこの地の開拓者の祈願所でした。境内、毘沙門堂前にはユーモラスな石像「鬼の抱り」があり、また、春から初夏にかけてあでやかな牡丹が咲き誇ることも有名です。◎



★平日・休日を問わず、人の流れが途切れることのない「プロベ」通り。市内通行量第1位の商店街です。名称「プロベ」は、昭和55年(1980)に一般公募により決定しました。◎

★子どもたちの正月最大のお楽しみ。うらやましいなあ。大切にね。◎

★サイコロ振って、進んで戻って一回休み。再び進んで「上がりー!」◎

★年に1度…なのに天候しだいで空振りの年も。今年は拝めたかな?◎



★市民プールのオープンは昭和47年(1972)。当時、駅から望むスライダーに子どもたちは胸ときめかせたものでした。周辺は驚くほど様変わりしましたが、現在もシーズンには多くの市民でにぎわいます。◎



★春の七草の1つ。キク科の二年草。黄色い花を咲かせます。◎



★水天宮といえば安産の神様として知られています。毎年1月5日に開催される「だるま市」は盛大で、付近に露店が立ち並び、大勢の市民であふれかえります。市は5月まで毎月5日に行われます。◎



★平成8年にオープンしたリサイクルふれあい館は、粗大ごみの中から再利用可能な物を修理・再生して販売する施設です。広報毎月5日号に掲載の「不用品ガイド」でもおなじみ。◎



★「小野家住宅」は、江戸中期の典型的な開拓農家の面影を残し、昭和50年(1975)に国の重要文化財に指定されました。茅葺き屋根、広間型の間取り、低い庇、大きな炉等、当時の建築様式の特徴を今に伝えています。◎

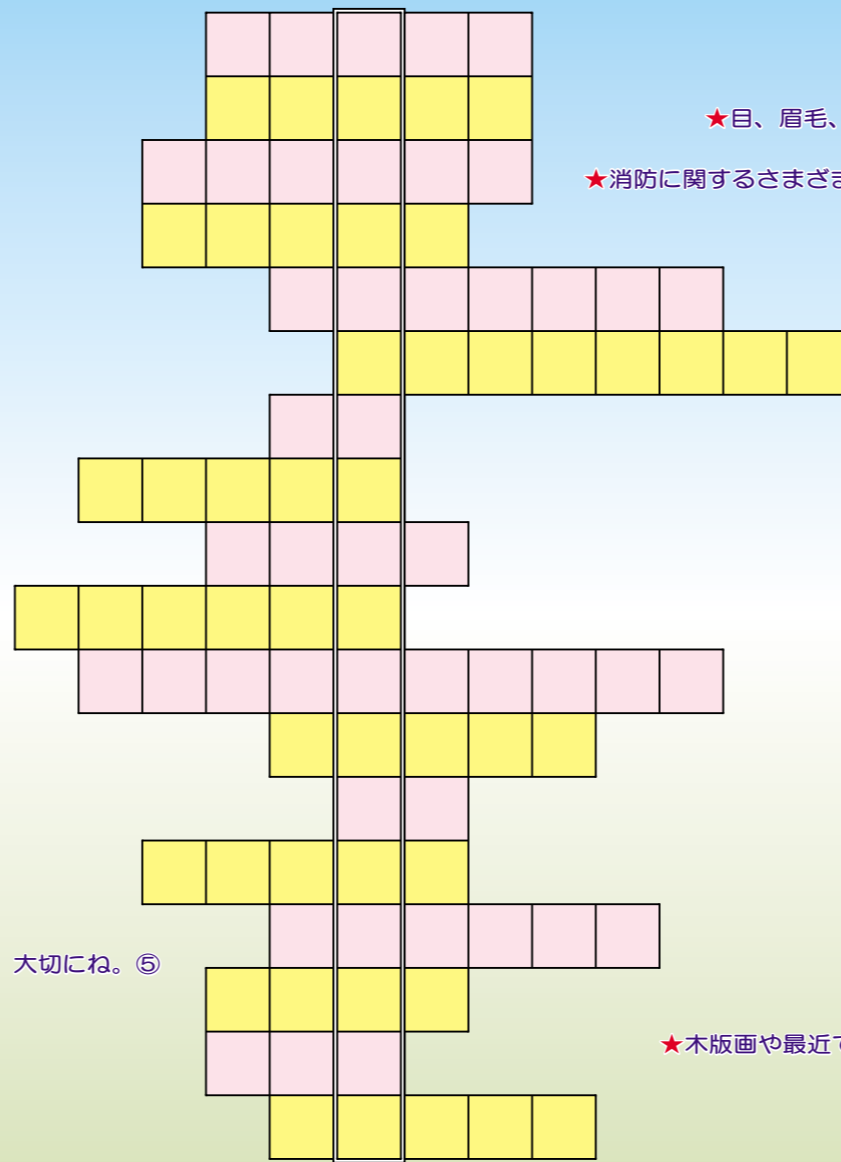


★航空発祥の地・所沢は、日本最初の航空事故発生の地でもあります。大正2年(1913)、木村・徳田両中尉が犠牲となった地には、現在墜落の場所を示す石碑が建てられています。◎

★元来、正月に親戚等を招いて宴会をしたことの意。転じて盛大な酒宴。◎



★地名の由来でもあり、実際東側に滝が落ちる谷がある旧跡を中心に、現在は公園として芝生や池、野球場、テニスコート等が整備され、広く市民に親しまれています。公園内を抜ける七曲りの坂道には「血の出る松」の伝説が残り、石碑が建てられています。◎



★目、眉毛、鼻、口…。目隠しをして始めます。「ははははは!」◎

★消防に関するさまざまな訓練、一斉放水、はしご乗りなどが行われます。◎

【クイズの解き方】

- ★「地名編」は本ページ内に掲載された市内の風景写真の所在地を地名(町名)で答えてください。写真の説明文がヒントになる場合もあります。問題の終わりに書いてある数字は答えの文字数です。
- ★「正月編」は問題文の示す、お正月やこの季節にちなんだ言葉を回答します。問題の終わりに書いてある数字は答えの文字数です。
- ・回答を左記の指定枠にあてはめていきます。回答は、すべて横書きで「地名編」を□枠に、「正月編」を□枠に、カタカナかひらがなで答えてください。問題は順不同に配置しています。文字数から該当する枠を推察して埋めていってください。
- ・すべての枠を上手に組み合わせて回答すると、中央縦の二重枠部分に正解の言葉が現れます。

新しい年を迎えた一家団らのひととき、鉛筆片手にどうぞご家族皆さんでチャレンジしてみてください。

正解の言葉を送ってください。正解者の中から抽選で50人の方に記念品を差し上げます。

応募方法 はがきに①答え「……………」②住所③氏名④年齢⑤電話番号
⑥広報ところざわへのご意見・ご感想を明記して、所沢市役所広報広聴課(〒359-8501・並木1-1-1)まで郵送してください。

締め切り 1月10日休消費印有効

★木版画や最近ではパソコンを使った個性豊かなデザインのもの…。◎